

日本基督教団 西宮公会教会

週 報 2026. No.42

聖日礼拝

2026 年 10 月 18 日（日）午前 10 時 45 分より

司 会：前田 貞枝
当 番：児玉 道子

前 奏 奏 楽 者
黙 想 一 同
招 詞 マタイによる福音書第 11 章 28-29 節 司会者
主 の 祈 一 同
交 読 文 34 出エジプト記 20 章（十戒） 一 同
讃 美 歌 187 番 一 同
聖 書 ローマ人への手紙第 12 章 15 節 司会者
祈 禱 司会者
説 教（私のいま 世界のいま）
「分からない、
それでも他人事にはしない」

古 谷 佳 之 さ ん
讃 美 歌 194 番 一 同
献 金 一 同
献金感謝 当 番
頌 栄 542 番 一 同
後 奏 奏 楽 者
報 告 司 会 者

《次週礼拝予告》
聖日礼拝
2026 年 10 月 25 日（日）午前 10 時 45 分より
聖 書：マタイによる福音書第 5 章 38－48 節
説 教（私のいま 世界のいま）
「食わずには生きてゆけない」
菅 澤 邦 明 牧 師
交読文：35 箴言 8 章
讃美歌：191, 228
司 会：古 谷 佳 之 当 番：石 田 航 平

太陽光発電 2026 年 9 月 1 日～30 日 1030.37Kw.

太陽光発電 2026 年 10 月 1 日～17 日 696.18Kw.

《諸 報 告》

【教 会】

◇13 日（火）の読書会では、いくつかの詩を紹介することになりました。若い人たちに、詩に出会って欲しい願いで書かれたのが、茨木のり子の「詩のこころを読む」（岩波書店、1979 年）です。そこで紹介される石垣りんの「その夜」「くらし」の中の、「浄化作用（カタルシス）を与えてくれるか、くれないか、そこが芸術か否かの分かれ目なのです。だから、音楽でも芸術でも演劇でも、私の決めてはそれしかありません。」をもとに、「うつわの歌」（著：神谷美恵子／みすず書房、2014 年）、「一日一日が旅だから」（著：メイ・サートン、訳：武田尚子／みすず書房、2001 年）、「森崎和江詩集」（思潮社、2015 年）、「主よ 一羽の鳩のために 須賀敦子詩集」（河出書房新社、2018 年）、「引き出しに夕方をしまっておいた」（著：ハン・ガン、訳：きむ ふな、斎藤真理子／CUON、2022 年）、「中島みゆき全歌集 2004-2015」（朝日新聞出版）などを読ませてもらい、生を死を、現在の私の「浄化作用」を促さずにはおかないように読めました。

◇20 日（火）13 時 30 分より、総合事務局会です。

【教会学校】

◇本日 12 時過ぎより、教会学校ミーティングです。
◇こうどうまつり第 3 回実行委員会を、21 日（水）9 時より、行います。

《次週礼拝予告》

2026 年 10 月 25 日（日）午前 9 時より
お 話：「まわる」金澤 圭子
司 会：松本奈津子

【地域共同・共生支援活動・事業】

◇「こうどうぶんこ」は、毎週水曜日 15 時～です。
◇「まち食堂」、10 月は 22 日（木）です。12 時から、お食事代 500 円。先着 20 名様です。（ご予約優先）
◇「エイサー隊」の次回練習日は、11 月 11 日（水）18 時～です。エイサー隊の仲間も募集しています。
◇「園芸サークル」
毎週火曜日 10 時～、伏原町の畑にて活動しています。
10 月度の「淡路ワーク」は、23 日（金）です。
◇「アートギャラリー」
・「黒大豆枝豆」販売
10 月 22 日（木）9 時～17 時
丹波篠山市・後川より取り寄せた、旬の黒大豆枝豆を販売します！今年は、昨年よりずいぶんお安くご提供できることになりました。枝付き（1.2kg）1,700 円、袋（600g）1,200 円 黒大豆枝豆ならではの、深みある甘さとコクのある味わいを、ぜひお楽しみください。
・第 5 回「桂枝雀レコードで聴く落語会」
11 月 20 日（金）14 時～15 時 30 分
「鴻池（こうのいけ）の犬」「壺算（つぼさん）」参加費、無料。
・いとつむぎ（編み物の会）
不定期で水曜日の午後 1 時～3 時ごろまで。毛糸を手に、のんびり、あみあみ。編みたいものを持ってきても、初めての方も大歓迎。おしゃべりしながら、それぞれのペースで楽しんでいます。

【政治・宗教思想研究会／関西神学塾】

◇連続講座

10 月 23 日（金）18 時～20 時

三浦耕吉郎先生

「〈交響する看取り〉のなかで

ーグループホームでの父の臨終の場面からー

◇連続講座

11 月 20 日（金）18 時～20 時

野田正彰先生

「日本の精神医療は、どうしてこうなったか」

いずれも、場所は集会室で、参加費は 500 円です。

【その他】

◇教会玄関の書棚には、岩波少年文庫などが並んでいましたが、それらが幼稚園の「本の部屋」（元年長の部屋）に移され、須賀敦子、石牟礼道子、田中優子、中村桂子、トニ・モリスン、梨木香歩などの本が、並ぶことになりました。
◇まだ、葉っぱが緑なのに、落ちた銀杏（ぎんなん）を集めると、いつの間にかバケツに、3～4 杯も溜まっていました。そのギンナンの皮を剥く作業が始まっています。きつい匂いに、とかく嫌われるギンナンの皮むきですが、「志願」する人たちがいて、とりあえず 2 杯分のギンナンが、食べられそうな様子になっています。近々、大・中・小を取り交ぜたギンナンが、希望された人にお届けされることになります。
◇ウクライナからモルドバに避難をしている子どもたちとお母さんを支援するための募金は、3,890,500 円（10 月 17 日現在）です。「黄色と青色のハトにのるゆっくりくん」の組み木は、107 組が売れ 235,400 円です。合計額は、**4,125,900 円**です。2025 年 7 月 11 日に 12 回目のモルドバ大使館への 30 万円の送金をしました。今迄に、総額 3,600,000 円を送金させて頂きました。

【今週の誕生日】

◇10/22 上野 由子 ◇10/24 吉田 美穂

【募金】

「ベシャワール会」「アハリー・アラブ病院を支援する会」
「東北・関東大地震」「辺野古新基地建設反対」
各 500 円 10 月 11 日分

ベシャワール会	38,000 円
アハリー・アラブ病院	4,000 円
東北・関東大地震	10,000 円
辺野古新基地建設反対	15,000 円
10 月 11 日現在	

【今週の十二使徒】

◇世跳（よはね）の柵 ◇案出禮（あんでれ）の柵

～明日への祈り～

何故、日本だけでなく、異常気象が世界各地で起こっているのですか。何故、人工知能の開発競争が止まらないのですか。何故、戦争が止まないのですか。何故、私たちにはどうすればいいのかが理解できないのですか。100 年後の地球、100 年後の子孫たちはどうなるのですか。（谷 勲）